

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2007年6月22日から2022年6月10日まで
運用方針	信託財産の安定した成長を目指して、積極的な運用を行います。
主要運用対象	主として、新興国のインフラストラクチャーの設計・建設・管理等に従事する世界の企業の株式に投資するルクセンブルグ籍の円建ての外国投資証券であるアバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンドを主要投資対象とします。
当ファンドの運用方法	①株式への直接投資は、行いません。 ②投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ③同一銘柄の投資信託証券（ファンド・オブ・ファンズにのみ取得されることを目的とする投資信託証券は除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下とします。 ④外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（原則として3月、6月、9月、12月の各10日）に、原則として以下の方針に基づいて分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で委託者が決定するものとし、原則として配当等収益等を中心に安定分配を行うことを基本とします。ただし、毎年6月、12月の決算時の収益分配金額は、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、上記①の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配を行う場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

当作成期の分配金

1万口当たり分配金	第45期	第46期
	15円	15円

（詳しくは、当期の分配金のお知らせをお読み下さい。）

## 日興・アバディーン・ インフラ・ファンド (愛称:インフラ・フォーカス)

### 運用報告書（全体版）

第23作成期

第45期（決算日：2018年9月10日）

第46期（決算日：2018年12月10日）

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「日興・アバディーン・インフラ・ファンド」（愛称：インフラ・フォーカス）は、上記の通り決算を行いました。ここに第45期および第46期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

#### ファンド名称の変更のお知らせ

「日興・アバディーン・インフラ・ファンド（愛称：インフラ・フォーカス）」は、2019年3月9日付で「アバディーン・スタンダード・インフラ・ファンド（愛称：インフラ・フォーカス）」へ名称変更する予定です。

### アバディーン・スタンダード・インベストメンツ株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2  
大手町フィナンシャルシティ グランキューブ9階  
お問い合わせ窓口 03-4578-2251

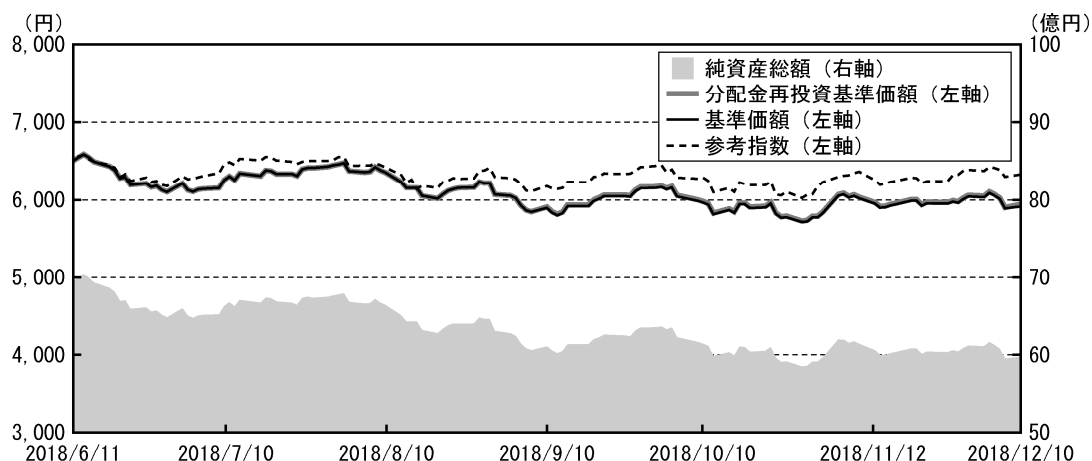
（受付時間は営業日の午前9時から午後5時までです。）

インターネット・ホームページ <http://www.aberdeen-asset.co.jp>

## ●運用経過

### 当作成期中の基準価額等の推移について

ファンド	当ファンドの基準価額は第44期末の6,508円から第45期末日には分配金込みで5,913円、値下がり額は595円となりました。第46期末日には分配金込みで5,930円、値上がり額は32円となりました。第45期と第46期を通算すると、分配金の合計30円込みで当ファンドの基準価額の騰落率は8.6%の下落となりました。
参考指数	当ファンドは主としてインフラストラクチャー建設等に関連する企業の株式に実質的に投資を行っており、適した指標が存在していないためベンチマークは設けていませんが、参考指数としているMSCI新興国インフラストラクチャー指数（円ベース）の騰落率は2.7%の下落となり、当ファンドの騰落率はこれを5.9%下回りました。



- (注1) ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の評価基準又は目標基準とする指標）は設けていませんが、参考指数として『MSCI新興国インフラストラクチャー指数（円ベース）』を記載しています。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数であり、上記の参考指数は基準価額への反映を考慮して基準日前営業日の終値を採用し、作成期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金を再投資するかどうかについてはファンドおよび販売会社の取り決め、もしくはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるので、上記の推移がお客様の損益の状況を示すものではありません。

第23作成期首	6,508円
第23作成期末	5,915円（既払分配金（税引前）30円）
騰落率	△8.6%（分配金（税引前）再投資ベース）

## 基準価額の主な変動要因

上昇要因	為替は1米ドルが110円台前半となる米ドル高で推移し、エマージング通貨の大半も対円で上昇して基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	新興国株式は大幅に下落し、特に米中の貿易戦争懸念からアジア地域での不安が広がり、基準価額の低下要因となりました。

## 最近5作成期の運用実績

作成期	基準価額			MSCI新興国 インフラストラクチャー指数 (円ベース)	期中騰落率 (%)	投資証券 組入比率 (%)	純資産 総額 (百万円)	
	(分配落) (円)	税金 配分 (円)	込 期 騰 落 率 (%)					
第19 作成期	第37期(2016年9月12日)	5,734	15	3.8	8,794	1.5	98.8	8,359
	第38期(2016年12月12日)	6,096	15	6.6	9,167	4.2	98.8	8,584
第20 作成期	第39期(2017年3月10日)	6,438	15	5.9	9,526	3.9	98.6	8,628
	第40期(2017年6月12日)	6,747	15	5.0	9,777	2.6	98.7	8,733
第21 作成期	第41期(2017年9月11日)	6,978	15	3.6	10,330	5.7	99.1	8,653
	第42期(2017年12月11日)	7,077	15	1.6	10,415	0.8	98.7	8,375
第22 作成期	第43期(2018年3月12日)	7,006	15	△0.8	10,216	△1.9	98.6	7,651
	第44期(2018年6月11日)	6,508	15	△6.9	9,692	△5.1	98.8	6,944
第23 作成期	第45期(2018年9月10日)	5,898	15	△9.1	9,210	△5.0	98.6	6,108
	第46期(2018年12月10日)	5,915	15	0.5	9,433	2.4	98.7	5,975

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 純資産の単位未満は切捨て。騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注3) 参考指数は設定前日目を10,000として指数化しています。

(注4) 当該ファンドではベンチマークを設定しておりません。参考指数としてMSCI新興国インフラストラクチャー(円ベース)を記載しておりますが、当該ファンドは参考指数を目指して運用するものではありません。

## 当作成期中の基準価額と市況の推移

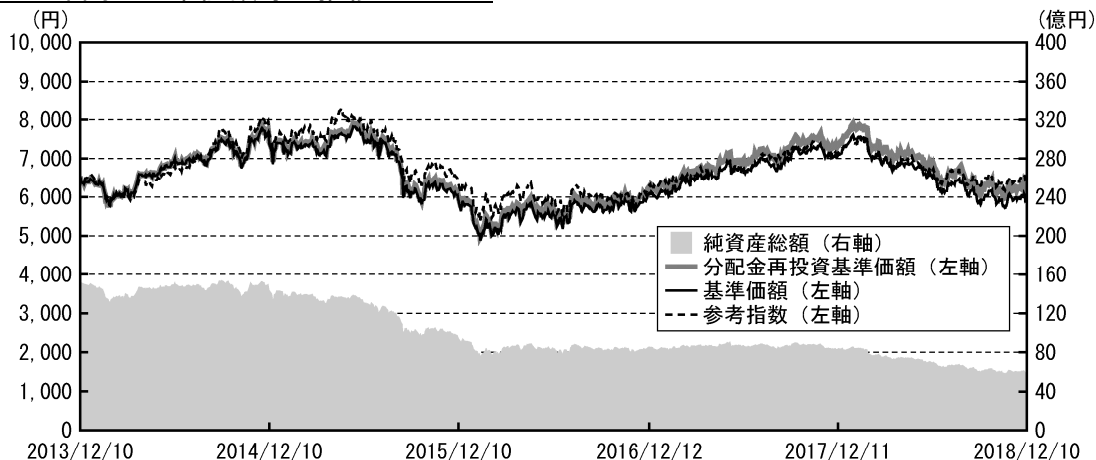
決算期	基準価額		MSCI新興国 インフラストラクチャー指数 (円ベース)	期中騰落率 (%)	投資証券 組入比率 (%)	
	(円)	騰落率 (%)				
第45期	(期首) 2018年6月11日	6,508	—	9,692	—	98.8
	2018年6月29日	6,106	△6.2	9,209	△5.0	98.7
	2018年7月31日	6,451	△0.9	9,706	0.1	97.7
	2018年8月31日	6,073	△6.7	9,382	△3.2	98.1
	(期末) 2018年9月10日	5,913	△9.1	9,210	△5.0	98.6
第46期	(期首) 2018年9月10日	5,898	—	9,210	—	98.6
	2018年9月28日	6,155	4.4	9,570	3.9	99.1
	2018年10月31日	5,777	△2.1	9,050	△1.7	98.1
	2018年11月30日	6,046	2.5	9,518	3.3	98.3
	(期末) 2018年12月10日	5,930	0.5	9,433	2.4	98.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率は小数第2位以下で四捨五入。

(注3) 当該ファンドではベンチマークを設定しておりません。参考指数としてMSCI新興国インフラストラクチャー(円ベース)を記載しておりますが、当該ファンドは参考指数を目指して運用するものではありません。

## 最近5年間の基準価額等の推移について



- (注1) ベンチマーク（ファンドの運用を行うにあたって運用成果の評価基準又は目標基準とする指標）は設けていませんが、参考指数として『MSCI新興国インフラストラクチャー指数（円ベース）』を記載しています。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数であり、上記の参考指数は基準価額への反映を考慮して基準日前営業日の終値を採用し、2013年12月10日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金を再投資するかどうかについてはファンドおよび販売会社の取り決め、もしくはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるので、上記の推移がお客様の損益の状況を示すものではありません。

## 最近5年間の年間騰落率

決算日	2013年12月10日	2014年12月10日	2015年12月10日	2016年12月12日	2017年12月11日	2018年12月10日
分配落ち基準価額（円）	6,528	7,369	5,898	6,096	7,077	5,915
期間分配金合計（税引前）（円）	—	60	60	60	60	60
分配金再投資基準価額騰落率	—	13.9%	△19.2%	4.4%	17.1%	△15.6%
参考指数騰落率	—	16.6%	△16.5%	△0.9%	13.6%	△9.4%
純資産総額（百万円）	15,536	14,376	9,482	8,584	8,375	5,975

## 投資環境について

当期の新興国およびそのインフラ市場は、6月に中国経済の減速や、米連邦準備理事会（FRB）が利上げに動いた上に、利上げペースの加速観測を示すなど米ドルの上昇などが市場の重しとなって大幅に下落しました。7月は米国・EU間の貿易摩擦懸念の後退や中国の成長維持と経済自由化に向けた一連の刺激策などが好感され反発しましたが、8月にはメキシコと米国の貿易協定の暫定合意は明るい材料となったものの、中国の対米輸出2,000億米ドル相当に対して追加関税が発動される見通しとなり市場は下落しました。9月は原油が4年ぶりの高値に上昇するなかで株式市場は横ばいで推移したものの、10月は米中貿易摩擦を巡る懸念といった地政学的緊張の高まりなどを背景に値動きの激しい展開となり、主としてアジア市場が下落を牽引しました。11月は米ドルの上昇一服、貿易摩擦の緩和、原油価格の下落などに支えられ反発しました。

## ポートフォリオについて

当ファンドは運用基本方針に従い、当作成期中を通じて外国投資証券「アバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンド」への投資比率を高位に保ち、実質的な運用は同ファンドで行いました。

当期の同ファンドの主な運用としては、2018年6月に、主要市場における営業収益の大幅回復予想からメキシコの通信コングロマリット銘柄を新規で組み入れ、その一方で競争力に対する懸念からマレーシアの通信銘柄と、業績見通しの悪化からマレーシアのセメント銘柄を全株売却しました。7月には、業績見通しの改善と成長中のエネルギー・インフラ分野において位置づけを高めているメキシコの公益事業銘柄を新規組み入れした一方、見通しの後退したトルコの建設銘柄は全売却しました。9月は、競争激化の見通しからインドネシアの資材銘柄、および競争激化と国外における業績回復の遅延懸念からチリの通信銘柄を全売却しました。その一方で、政府の環境対策が天然ガスに有利に作用していることから成長見通しが明るいとして、中国のエネルギー・ガス銘柄を新規組み入れしました。10月は増益・増配見通しからアルゼンチンのエネルギー設備銘柄を買い増した一方で、見通しの低下によりシンガポールのコングロマリットを全売却しました。11月は、株価が弱含んだ局面で前述のメキシコの公益事業銘柄を買い増した一方で、ロシアの港湾運営銘柄を全売却しました。

## 組入れファンドの資産配分と上位4カ国の推移

### 国別資産配分の推移（月末ベース）

	18/5月末	18/6月末	18/7月末	18/8月末	18/9月末	18/10月末	18/11月末
先進国	8.3%	7.9%	7.3%	7.8%	8.2%	7.6%	7.5%
新興国	90.2%	90.7%	90.3%	90.7%	90.2%	90.8%	90.9%
コール・現預金	1.5%	1.4%	2.4%	1.6%	1.6%	1.6%	1.6%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

### 先進国組入れ上位4カ国の推移

	18/5月末		18/8月末		18/11月末
香港	5.4%	香港	4.9%	香港	5.5%
スイス	1.1%	スイス	1.1%	スイス	1.0%
イタリア	1.0%	イタリア	1.0%	イタリア	1.0%
シンガポール	0.8%	シンガポール	0.7%	シンガポール	0.0%
先進国その他	0.0%	先進国その他	0.0%	先進国その他	0.0%

### 新興国組入れ上位4カ国の推移

	18/5月末		18/8月末		18/11月末
中国	16.4%	中国	16.9%	中国	18.0%
インド	13.7%	インド	14.0%	インド	13.4%
ブラジル	11.8%	ブラジル	11.2%	ブラジル	11.5%
タイ	8.5%	タイ	8.6%	タイ	9.0%
新興国その他	39.7%	新興国その他	40.0%	新興国その他	39.0%

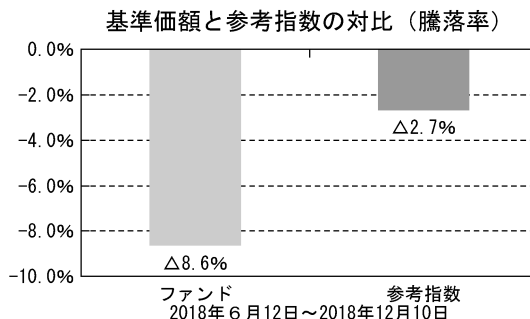
注：各決算月の前月末データを使用しております。

2009年3月から香港株（香港市場に上場している株）の中でH株など中国関連銘柄\*は国別配分において中国に分類するよう変更いたしました。

\*H株は香港市場に上場している中国企業株式。この他レッドチップと呼ばれる中国本土の資本・経営の入った香港企業など、実質的に中国関連と判断される銘柄を含みます。

## 参考指数との差異について

適した指標が存在していないためベンチマークは設けていませんが、参考指数としているMSCI新興国インフラストラクチャー指数（円ベース）の騰落率は2.7%の下落となり、当ファンドの騰落率はこれを5.9%下回りました。主なプラス要因として、国別配分のうちで市場が上昇したブラジルへのオーバーウェイトが寄与し、一方で主なマイナス要因としては、中国をはじめとしたアジア諸国への銘柄選択が大きく作用しました。



## 分配金について

基準価額の水準等を勘案し、第45期および第46期末ともに15円の分配金（税引前）を支払いました。なお、収益分配に充てなかった利益は信託財産に留保し、留保金の運用については、特に制限を設けず元本部分と同一の運用を行います。

## 分配原資の内訳

（単位：円・％、1万口当たり・税引前）

項 目	第45期	第46期
	(2018年6月12日～2018年9月10日)	(2018年9月11日～2018年12月10日)
当期分配金	15	15
（対基準価額比率）	0.254%	0.253%
当期の収益	15	15
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	218	231

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」（税引前）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

## ●今後の運用方針について

当ファンドは引き続き「アバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンド」への投資組入比率を高位に保ち、新興国のインフラ事業に携わる現地企業、および先進国企業の株式を実質的な主要投資対象としていきます。

2019年については、米中を中心とする貿易情勢が新興国市場の見通しを左右し、市場は金融政策の正常化と景気拡大の減速を織り込むものと予想しています。また各国の政治情勢も重要な要因となると思われ、メキシコやブラジルの新政権の動向のほか、インドネシア、インド、南アフリカなどで来年行われる選挙も注目されます。米ドルについては、減税や財政刺激策の効果剥離に伴い下落するものと予想しています。原油価格は、米国政府による圧力や過剰生産などから、引き続き動向が注視されます。そのほか、中国では金融緩和による国内消費の押し上げ効果が見込まれるほか、政府は国外への経済開放政策を継続しています。企業の収益見通しは、引き続き概ね良好であり、バリュエーションはさほど割高ではない模様です。企業の固有リスクや米中貿易摩擦を背景に今後もさらなるボラティリティの上昇が予想されるものの、当ポートフォリオの組入銘柄のファンダメンタルズは上向いており、競合優位性と堅実な経営により、市場の不透明感を乗り切るものと見ています。



## ●その他の詳細な情報

### 1万口当たりの費用明細

項目	第45期～第46期 (2018年6月12日～ 2018年12月10日)		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
平均基準価額	6,101	—	作成期中の平均基準価額です。
信託報酬	41	0.672	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（委託会社）	(13)	(0.213)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(27)	(0.443)	情報提供、各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	1	0.016	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.016)	監査費用は、監査法人に支払うファンド監査に係る費用
合計	42	0.688	

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 項目毎に円未満は四捨五入し、単位未満は0円と表示しています。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資証券が支払った費用を含みません。

### 作成期中の売買及び取引の状況 (2018年6月12日から2018年12月10日まで)

#### 投資証券

		買付口数 (千口)	買付金額 (千円)	売付口数 (千口)	売付金額 (千円)
外国	邦貨建	—	—	4,518	292,000

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

### 主要な売買銘柄 (2018年6月12日から2018年12月10日まで)

#### 投資証券

銘柄名		買付		売付	
		口数 (口)	金額 (千円)	口数 (口)	金額 (千円)
外国	邦貨建 アバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンド	—	—	4,518,145	292,000

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

## 利害関係人との取引状況等 (2018年6月12日から2018年12月10日まで)

### (1) 作成期中の利害関係人との取引状況

区 分	売 買 金 額 等 (単位：百万円)					
	買 付 額 等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A (%)	売 付 額 等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C (%)
投 資 証 券	—	—	—	292	292	100.00

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイです。

### (2) 作成期中の利害関係人の発行する有価証券等

種 類	売 買 金 額 等 (単位：百万円)		
	買 付 額	売 付 額	作成期末保有額
投 資 証 券	—	292	5,899

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイです。

### (3) 作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第 45 期 ~ 第 46 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	—千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	—千円
(B)/(A)	—%

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイです。

## 組入資産の明細

### 投資証券

(2018年12月10日現在)

銘 柄	第22作成期末	第 23 作 成 期 末		比 率 (%)
	口 数 (口)	口 数 (口)	評価額 (千円)	
アバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンド (邦貨建)	99,752,640	95,234,495	5,886,558	98.5
アバディーン・リクイディティ・ファンド (ルクス) 米ドル	100	100	外貨建金額 (千米ドル)	0.2
			邦貨換算金額 (千円)	
			118	13,302

(注1) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 口数・金額の単位未満は切り捨て。

## 投資信託財産の構成

(2018年12月10日現在)

項 目	第 23 作 成 期 末	
	評 価 額 (千円)	比 率 (%)
投 資 証 券	5,899,860	98.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	118,497	2.0
投 資 信 託 財 産 総 額	6,018,358	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当作成期末における外貨建て純資産(13,302千円)の投資信託財産総額(6,018,358千円)に対する比率は0.2%です。

(注3) 外貨建て資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2018年12月10日における邦貨換算レートは1米ドル=112.52円です。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年9月10日現在)

(2018年12月10日現在)

項 目	第 45 期 末	第 46 期 末
(A) 資 産(円)	6,148,982,859	6,018,358,347
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	124,860,599	118,497,368
投 資 証 券(評価額)	6,024,122,260	5,899,860,979
(B) 負 債	40,920,773	43,189,945
未 払 収 益 分 配 金	15,534,556	15,153,331
未 払 解 約 金	3,086,600	7,320,645
未 払 信 託 報 酬	21,948,307	20,364,648
未 払 利 息	323	308
そ の 他 未 払 費 用	350,987	351,013
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	6,108,062,086	5,975,168,402
元 本	10,356,371,181	10,102,220,936
次 期 繰 越 損 益 金	△ 4,248,309,095	△ 4,127,052,534
(D) 受 益 権 総 口 数(口)	10,356,371,181	10,102,220,936
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)(円)	5,898	5,915

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(注1) 作成期首元本額(円) 10,669,395,750

作成期中追加設定元本額(円) 39,264,917

作成期中一部解約元本額(円) 606,439,731

(注2) 1口当たり純資産額(円)

0.5898

0.5915

(注3) 元本の欠損(円)

4,248,309,095

4,127,052,534

(注4) 当作成期末における未払信託報酬(消費税等相当額を含む)の簡便法による内訳は、「1万口当たりの費用明細」をご覧ください。

## 損益の状況

自2018年6月12日  
至2018年9月10日

自2018年9月11日  
至2018年12月10日

項 目	第 45 期	第 46 期
(A) 配 当 等 収 益(円)	69,548,218	47,718,246
受 取 配 当 金	69,569,897	47,738,564
受 取 利 息	—	25
支 払 利	△ 21,679	△ 20,343
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益	△ 664,031,771	5,148,742
売 買 損 益	9,294,696	7,176,596
売 買 損 益	△ 673,326,467	△ 2,027,854
(C) 信 託 報 酬 等	△ 22,299,294	△ 20,715,661
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 616,782,847	32,151,327
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 3,044,609,130	△ 3,579,716,497
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 571,382,562	△ 564,334,033
(配 当 等 相 当 額)	( 11,720,121)	( 11,839,780)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 583,102,683)	(△ 576,173,813)
(G) 合 計(D+E+F)	△ 4,232,774,539	△ 4,111,899,203
(H) 収 益 分 配 金(G+H)	△ 15,534,556	△ 15,153,331
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	△ 4,248,309,095	△ 4,127,052,534
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 571,382,562	△ 564,334,033
(配 当 等 相 当 額)	( 11,720,121)	( 11,839,780)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 583,102,683)	(△ 576,173,813)
分 配 準 備 積 立 金	214,172,476	222,377,178
繰 越 損 益 金	△ 3,891,099,009	△ 3,785,095,679

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定金額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当作成期における信託報酬(消費税等相当額を含む)の簡便法による内訳は、「1万円当たりの費用明細」をご覧ください。

(注5) 収益分配金の計算過程

	第45期	第46期
費用控除後の配当等収益(円)	47,248,924	29,020,290
費用控除後の有価証券売買等損益(円)	0	0
信託約款に規定する収益調整金(円)	11,720,121	11,839,780
分配準備積立金(円)	182,458,108	208,510,219
分配対象収益(円)	241,427,153	249,370,289
分配対象収益(10,000口当たり)(円)	233	246
分配金(円)	15,534,556	15,153,331
分配金(10,000口当たり)(円)	15	15

\* 当期の分配金のお知らせ \*

◎ 1 万口 $\left[ \begin{array}{c} \text{元 本} \\ \text{1 万円} \end{array} \right]$ 当たり分配金	第45期	第46期
		15円

- ◇分配金をお支払いする場合  
分配金は各決算日から起算して5営業日までに支払いを開始しております。
- ◇分配金を再投資する場合  
お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。  
(ご参考)
- ◇収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。受益者が収益分配金を受取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額に対して、以下のとおりとなります。
- ・当該受益者の個別元本と同額または上回っている場合には、収益分配金の全額が普通分配金となります。
  - ・当該受益者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ◇普通分配金については配当所得として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行われ、申告不要制度が適用されます。または、確定申告を行い、申告分離課税ないし総合課税を選択することもできます。
- ◇法人の場合は税率が異なります。
- ◇税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。
- ◇税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。
- ◇復興特別所得税についてのお知らせ  
2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税および復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。  
なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出ください。

## ◇投資先ファンドの名称変更等のお知らせ

「日興・アバディーン・インフラ・ファンド（愛称：インフラ・フォーカス）」\*の投資先ファンドにおきまして、下記のとおり、ファンド名称および管理会社等の名称を変更いたしますので、ご報告申し上げます。

なお、本変更に伴う当ファンドおよび投資先ファンドの運用方針や運用体制等につきましては変更ございません。

何卒ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

\*「日興・アバディーン・インフラ・ファンド（愛称：インフラ・フォーカス）」は、2019年3月9日付で「アバディーン・スタンダード・インフラ・ファンド（愛称：インフラ・フォーカス）」へ名称変更する予定です。

### 1. 変更内容

- ① 当ファンドが主要投資対象とする外国投資証券の管理会社であり登録・名義書換事務代行会社である「アバディーン・グローバル・サービシズ・エス・エイ」の名称変更

変更日	外国投資証券	管理会社兼登録・名義書換事務代行会社の名称	
		変更後	変更前
2019年1月1日	アバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンド	アバディーン・スタンダード・インベストメンツ・ルクセンブルグ・エス・エイ (Aberdeen Standard Investments Luxembourg S.A.)	アバディーン・グローバル・サービシズ・エス・エイ  (Aberdeen Global Services S.A.)
	アバディーン・リクイディティ・ファンド (ルクス) 米ドル		

- ② 当ファンドが主要投資対象とする外国投資証券「アバディーン・リクイディティ・ファンド (ルクス) 米ドル」の投資顧問会社「アバディーン・アセット・マネジメント・インク」(在米国)の名称変更

投資顧問会社の名称		
変更日	変更後	変更前
2019年1月1日	アバディーン・スタンダード・インベストメンツ・インク (在米国) (Aberdeen Standard Investments Inc.)	アバディーン・アセット・マネジメント・インク (在米国) (Aberdeen Asset Management Inc.)

- ③ 当ファンドが主要投資対象とする外国投資証券「アバディーン・リクイディティ・ファンド (ルクス) 米ドル」の名称変更

変更日	変更後	変更前
2019年1月21日	アバディーン・スタンダード・リクイディティ・ファンド (ルクス) 米ドル (Aberdeen Standard Liquidity Fund (Lux) US Dollar Fund)	アバディーン・リクイディティ・ファンド (ルクス) 米ドル (Aberdeen Liquidity Fund (Lux) US Dollar Fund)

※決算日につきましても、原則毎年3月31日から原則毎年6月30日へと変更いたしました。

④ 当ファンドが主要投資対象とする外国投資証券「アバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンド」の名称変更

変更日	変更後	変更前
2019年2月11日	アバディーン・スタンダード・SICAV I・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンド (Aberdeen Standard SICAV I - Emerging Markets Infrastructure Equity Fund)	アバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンド (Aberdeen Global - Emerging Markets Infrastructure Equity Fund)

2. 変更理由

2017年8月、弊社の親会社であるアバディーン・アセット・マネジメントPLCがスタンダード・ライフplcと合併し、スタンダード・ライフ・アバディーンplcとなりました。これに伴い、その傘下で資産運用部門を担う関連法人は「アバディーン・スタンダード・インベストメンツ」ブランドのもとで運営しております。

今般の外国投資証券等の名称につきましても、アバディーン・スタンダード・インベストメンツ・グループのブランディングの統一化の一環として行います。

当報告書はアバディーン・スタンダード・インベストメンツ株式会社独自の分析に基づき作成したものです。信頼できる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性が保証されるものではありません。当報告書で示した見通しおよび分析結果等については、予告なく変更する場合があります。また、当報告書の過去の収益率等は、将来の投資成果を保証するものではありません。

参考情報

「日興・アバディーン・インフラ・ファンド」が投資対象とする外国投資証券およびその概要

フ ァ ン ド 名	アバディーン・グローバル・エマージング・マーケッツ・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンド
形 態	ルクセンブルグ籍／円建て／外国投資証券
主 な 投 資 対 象	新興国のインフラストラクチャーの設計・建設・管理等に従事する世界の企業の株式等
運 用 の 基 本 方 針	中長期的に信託財産の安定した成長を目的として、積極的な運用を行います。 新興国のインフラ事業に携わる現地企業の株式、および新興国から多くの収入を獲得している先進国企業の株式を組入れます。
決 算 日	9月末
分 配 方 針	毎年1月、4月、7月、10月の1日（分配金計算日）から2ヶ月以内（2月、5月、8月、11月の最終営業日迄）に分配を行います。ただし、基準価額の水準等によっては分配を行わない場合もあります。
運 用 報 酬 等	運用資産総額に対し、年率0.52%が運用報酬等としてかかります。 ※運用報酬等は将来的に変更になる場合があります。
そ の 他 費 用	保管費用、受託費用等 ※その他費用は将来的に変更になる場合があります。
申 込 手 数 料	ありません。
管 理 会 社	アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイ※ <sup>2</sup>
投 資 顧 問 会 社	アバディーン・アセット・マネジャーズ・リミテッド（在英国） ※アジア地域の運用については副投資顧問会社へ再委託します。
副 投 資 顧 問 会 社	アバディーン・スタンダード・インベストメンツ・（アジア）・リミテッド（在シンガポール）※ <sup>1</sup> ※アジア地域の運用を行います。
管 理 事 務 代 行 会 社	登録・名義書換事務代行会社： アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイ※ <sup>2</sup> 管理事務代行会社： BNPパリバ・セキュリティーズ・サービスズ（ルクセンブルグ支店） （登録・名義書換事務代行を除きます。）
保 管 銀 行	BNPパリバ・セキュリティーズ・サービスズ（ルクセンブルグ支店）

※1 平成30年9月3日付で、アバディーン・アセット・マネジメント・アジア・リミテッドから名称変更しました。

※2 平成31年1月1日付で、アバディーン・スタンダード・インベストメンツ・ルクセンブルグ・エス・エイへ名称変更しております。



ファンド名	アバディーン・リクイディティ・ファンド (ルクス) 米ドル
形態	ルクセンブルグ籍／米ドル建て／外国投資証券
主な投資対象	国外の公社債およびCP、CDを含む短期金融資産等
運用の基本方針	主として国外の公社債および短期金融資産等に投資することにより安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目標として運用を行います。
設定日	昭和59年9月17日
決算日	原則毎年6月30日 ※3月31日から変更いたしました。
分配方針	分配は行いません。
管理費用	原則として、ありません。
その他費用	事務管理費用、保管費用等
申込手数料	原則として、ありません。
管理会社	アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイ
投資顧問会社	アバディーン・アセット・マネジャーズ・リミテッド (在英国) および アバディーン・アセット・マネジメント・インク (在米国)
管理事務代行会社	登録・名義書換事務代行会社： アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイ 管理事務代行会社： ステート・ストリート・バンク・ルクセンブルグ・エス・シー・エイ (登録・名義書換事務代行を除きます。)
保管銀行	ステート・ストリート・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ

1. 「日興・アバディーン・インフラ・ファンド」が投資対象とするアバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンドの状況

◎設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	分 配 金	騰 落 率
(運用開始日)	円	円	%
2007年6月22日	100,000	—	—
2008年3月31日	75,012	1,730	△23.3
2009年3月31日	32,356	1,513	△54.8
2010年3月31日	52,403	1,062	65.2
2011年3月31日	53,920	700	4.2
2011年9月30日	41,494	595	△21.9
2012年9月30日	52,247	927	28.1
2013年9月30日	63,687	1,023	23.9
2014年9月30日	75,047	1,234	19.8
2015年9月30日	60,544	1,471	△17.4
2016年9月30日	58,496	1,124	△1.5
2017年9月29日	74,696	901	29.2
2018年9月28日	64,596	1,538	△11.5
2018年12月10日現在	60,909	500	△4.9

(注1) 基準価額は1口当たりで分配落。

(注2) 騰落率は分配金込み。

(注3) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

(注4) 2010年11月26日に行われたCSエクイティ・ファンド(ルクス)インフラストラクチャー・アバディーンからの移管に伴い、2011年9月より決算月が9月に変更されております。

◎最近 1 年間の基準価額の推移

年 月 日	基準価額 (分配落)	分配金	騰落率
	円	円	%
2017年12月末	77,408	—	—
2018年1月末	78,196	—	1.0
2月末	73,643	—	△ 4.9
3月末	71,391	—	△ 7.8
4月末	72,463	345	△ 5.9
5月末	68,438	—	△11.1
6月末	65,578	—	△14.8
7月末	67,549	715	△11.4
8月末	63,314	—	△16.8
9月末	64,596	—	△15.2
10月末	60,677	500	△19.6
11月末	62,938	—	△16.7
(現在日) 2018年12月10日	60,909	—	△19.3

(注1) 基準価額は1口当たりで分配落。

(注2) 騰落率は2017年12月末比(分配落)で分配金込み。

(注3) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

1) アバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンドの損益の状況

日興・アバディーン・インフラ・ファンドは、アバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンドの投資証券に投資していますが、以下の内容は、アバディーン・グローバル・エマージング・マーケット・インフラストラクチャー・エクイティ・ファンドの全てのクラスの投資証券の内容を合算しています。

(1) 前期末 (2017年9月30日) 純資産額	233,721千米ドル
(2) 損益計算書 (2017年10月1日から2018年3月31日まで)	(単位: 千米ドル)
収益	
利息配当	929
貸株利息	21
銀行利息	4
収益合計	954
費用	
投資顧問料	1,076
保管費用、管理費用等	299
営業経費	3
費用合計	1,378
投資純損益	△ 424
実現および未実現損益	
有価証券、先物取引に係る実現損益	2,587
有価証券、先物取引に係る未実現差損益	1,648
実現および未実現損益合計	4,235
運用による純資産増減額	3,811
(3) 元本増減額	
追加・解約による純資産増減額	△ 27,767
(4) 分配金支払による純資産減少額	
純資産減少額	△ 33
(5) 2018年3月31日現在 純資産額	209,732

## 2) 組入資産の明細

&lt;有価証券&gt;

(2018年3月31日現在)

国名	銘柄名	株数	評価額	業種等
株式		株	千米ドル	
Argentina	Tenaris (ADR)	60,000	2,080	エネルギー
	小計	60,000	2,080	
Brazil	Localiza Rent a Car	363,165	3,144	運輸
Brazil	Multiplan Empreendimentos Imobiliarios	295,650	6,143	不動産
Brazil	Telefonica Brasil	197,509	2,626	電気通信サービス
Brazil	Ultrapar Participacoes	352,174	7,579	エネルギー
Brazil	WEG	540,360	3,691	資本財
Brazil	Wilson Sons (BDR)	398,613	4,650	運輸
	小計	2,147,471	27,833	
Chile	Empresa Nacional de Telecomunicaciones	175,968	2,017	電気通信サービス
Chile	Enersis Americas	16,340,406	3,812	公益事業
Chile	Enersis Chile	23,016,656	2,980	公益事業
Chile	Parque Arauco	1,352,932	4,065	不動産
Chile	Sociedad Matriz	24,253,500	2,482	運輸
	小計	65,139,462	15,356	
China	Anhui Conch Cement 'A'	962,423	4,933	素材
China	China Resources Land	1,080,000	3,932	不動産
China	Hangzhou Hikvision Digital Technology	646,122	4,255	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
China	Shanghai International Airport	933,046	7,265	運輸
	小計	3,621,591	20,385	
Hong Kong	China Mobile	973,500	8,922	電気通信サービス
Hong Kong	Hang Lung	1,317,000	4,300	不動産
Hong Kong	Kerry Logistics Network	3,250,000	4,799	運輸
Hong Kong	Pacific Basin Shipping	10,000,000	2,669	運輸
	小計	15,540,500	20,690	
India	Aegis Logistics	725,000	2,893	エネルギー
India	Bharti Airtel	352,000	2,147	電気通信サービス
India	Bharti Infratel	833,867	4,286	電気通信サービス
India	CONCOR	371,227	7,089	運輸
India	Grasim Industries	35,000	560	素材
India	Grasim Industries (GDR)	449,000	7,274	素材
India	Gujarat Gas	148,000	1,891	公益事業
India	UltraTech Cement	41,000	2,488	素材
	小計	2,955,094	28,628	
Indonesia	AKR Corporindo	8,435,000	3,446	資本財
Indonesia	Astra International	11,530,100	6,103	自動車・自動車部品
Indonesia	Indocement Tunggak Prakarsa	1,849,000	2,147	素材
Indonesia	Telekomunikasi Indonesia Persero	16,612,000	4,332	電気通信サービス
	小計	38,426,100	16,028	

国名	銘柄名	株数	評価額	業種等
株式 Kenya	Safaricom	株 16,404,750	千米ドル 5,038	電気通信サービス
	小計	16,404,750	5,038	
Malaysia	DiGi.Com	652,700	781	電気通信サービス
Malaysia	Lafarge Malaysia	1,478,700	1,659	素材
	小計	2,131,400	2,440	
Mexico	Grupo Aeroportuario del Sureste	430,500	7,248	運輸
	小計	430,500	7,248	
Peru	Grana y Montero (ADR)	313,000	941	資本財
	小計	313,000	941	
Philippines	Ayala Land	8,086,800	6,366	不動産
	小計	8,086,800	6,366	
Russia	Global Ports Investments (GDR)	200,250	787	運輸
Russia	MD Medical Group Investments (GDR)	333,800	3,321	ヘルスケア機器・サービス
	小計	534,050	4,108	
Singapore	Keppel	308,000	1,824	資本財
	小計	308,000	1,824	
South Africa	African Oxygen	1,678,945	4,415	素材
South Africa	MTN	891,496	8,977	電気通信サービス
	小計	2,570,441	13,392	
Switzerland	LafargeHolcim	41,745	2,283	素材
	小計	41,745	2,283	
Taiwan	Taiwan Mobile	1,419,000	5,366	電気通信サービス
	小計	1,419,000	5,366	
Thailand	Advanced Info Service (Alien)	782,200	5,215	電気通信サービス
Thailand	Bangkok Dusit Medical Services (Alien)	4,751,500	3,578	ヘルスケア機器・サービス
Thailand	Electricity Generating (Alien)	441,000	3,251	公益事業
Thailand	Siam Cement (Alien)	394,000	6,313	素材
	小計	6,368,700	18,357	
Turkey	Enerjisa Enerji	1,304,000	2,350	公益事業
Turkey	Enka Insaat ve Sanayi	2,267,784	3,163	資本財
Turkey	Haci Omer Sabanci	992,300	2,644	各種金融
	小計	4,564,084	8,157	
United States	OneSmart International Education (ADR)	102,297	1,101	消費者サービス
	小計	102,297	1,101	
投資信託証券				
Luxembourg	Aberdeen Liquidity Fund (Lux) US Dollar Fund Z-1	2,799	2,799	
	小計	2,799	2,799	
	総合計	171,167,784	210,420	

<為替予約取引>

種 類	(2018年3月31日現在)		
	購 入 額	売 却 額	評 価 損 益
為替予約取引 (期日：2018年6月15日)	スイスフラン 5,252,300	米ドル 5,638,537	千米ドル △112
小 計	—	—	△112
(期日：2018年4月4日)	ユーロ 69,910	米ドル 86,736	千米ドル —
(期日：2018年4月5日)	3,822	4,736	—
(期日：2018年4月6日)	14,763	18,293	—
(期日：2018年6月15日)	23,898,153	29,857,403	△296
小 計	—	—	△296
(期日：2018年4月3日)	米ドル 5,657	ユーロ 4,561	千米ドル —
(期日：2018年6月15日)	1,314,580	1,055,387	7
小 計	—	—	7
(期日：2018年6月15日)	米ドル 425,606	スイスフラン 398,218	千米ドル 6
小 計	—	—	6
総 合 計	—	—	千米ドル △395

<その他資産・負債>

(2018年3月31日現在)

種 類	金 額
	千米ドル
Assets	
Cash at bank	622
Subscriptions receivable	492
Interest and dividends receivable	444
Other assets	8
Total assets	1,566
Liabilities	
Payable for investments purchased	1,088
Taxes and expenses payable	230
Redemptions payable	508
Other liabilities	33
Total liabilities	1,859
総合計	千米ドル 209,732

\*本表は、「アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイ」から提供を受けた情報をもとに作成しております。



2. 日興・アバディーン・インフラ・ファンドが投資対象とするアバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの状況

◎最近1年間の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率
	米ドル	%
2017年12月末	1,159.45591	—
2018年1月末	1,160.99075	0.1
2月末	1,162.46388	0.3
3月末	1,164.25695	0.4
4月末	1,166.06183	0.6
5月末	1,168.06321	0.7
6月末	1,170.13729	0.9
7月末	1,172.24317	1.1
8月末	1,174.68634	1.3
9月末	1,176.77257	1.5
10月末	1,179.21615	1.7
11月末	1,181.68695	1.9
(現 在 日) 2018年12月10日	1,182.31984	2.0

(注1) 基準価額は1口当たり、騰落率は2017年12月末比。

(注2) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

## 1) アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの損益の状況

日興・アバディーン・インフラ・ファンドは、アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの投資証券に投資していますが、以下の内容は、アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの全てのクラスの投資証券の内容を合算しています。

(1) 前期末（2017年3月31日）純資産額	1,475,978千米ドル
(2) 損益計算書（2017年4月1日から2018年6月30日まで）	（単位：千米ドル）
収益	
受取利息	25,951
銀行利息	1,286
収益合計	27,237
費用	
委託者報酬	1,259
管理報酬	123
監査報酬等	150
その他費用	364
費用合計	1,896
投資純損益	25,341
運用による純資産増減額	25,341
(3) 元本増減額	
追加・解約による純資産増減額	△ 301,916
(4) 2018年6月30日現在 純資産額	1,199,403

## 2) &lt;組入資産の明細&gt;

(2018年6月30日現在)

銘 柄 名	償還日/満期日	額 面 金 額	評 価 額
<Bonds>			千米ドル
Citibank	20/03/2019	1,400,000	1,402
Council of Europe Development	09/07/2018	19,500,000	19,492
ING Bank (REGS)	17/08/2018	6,938,000	6,943
Land Nordrhein Westfalen (EMTN)	17/09/2018	600,000	600
Land Nordrhein Westfalen	23/11/2018	5,000,000	5,003
Nordea Bank	17/09/2018	1,700,000	1,703
Royal Bank of Canada (GMTN)	30/07/2018	5,000,000	5,002
Santander UK (GMTN)	24/08/2018	3,450,000	3,453
Societe Generale	05/10/2018	10,000,000	10,000
Toyota Motor Credit (GMTN)	13/07/2018	1,475,000	1,475
UBS (REGS)	07/12/2018	4,900,000	4,904
Westpac Banking (REGS)	16/07/2018	1,950,000	1,950
合 計			61,927
<Money Market Instruments>			千米ドル
Agence Centrale des Organismes de Securite Sociale	09/07/2018	18,500,000	18,492
Agence Centrale des Organismes de Securite Sociale	02/08/2018	14,000,000	13,973
AMP Bank	19/07/2018	12,000,000	11,988
Bank of Montreal	12/07/2018	10,000,000	10,000
Bank of Nova Scotia	17/09/2018	15,000,000	15,000
Banque Federative du Credit Mutuel	24/07/2018	15,000,000	14,978
Barclays Bank UK	30/08/2018	13,500,000	13,449
Barclays Bank UK	02/10/2018	10,000,000	9,940
BGL BNP Paribas	10/07/2018	10,000,000	9,995
C. I. B. C.	24/08/2018	15,000,000	15,000
C. I. B. C.	16/10/2018	15,000,000	15,000
Caisse des Depots et Consignations	13/07/2018	20,500,000	20,488
Clifford Capital	13/08/2018	11,500,000	11,472
Commonwealth Bank of Australia	15/08/2018	10,000,000	10,000
Commonwealth Bank of Australia	05/10/2018	15,000,000	15,000
Commonwealth Bank of Australia	29/11/2018	25,000,000	25,000
Council of Europe Development	27/07/2018	10,000,000	9,985
DekaBank Deutsche Girozentrale	18/07/2018	20,000,000	19,980
DekaBank Deutsche Girozentrale	23/07/2018	10,000,000	9,987
DekaBank Deutsche Girozentrale	06/08/2018	20,500,000	20,453
DekaBank Deutsche Girozentrale	04/09/2018	10,000,000	9,959
Deutsche Bahn	25/07/2018	20,000,000	19,973
Deutsche Bahn	02/08/2018	25,000,000	24,955
Dexia Credit Local	16/01/2019	10,000,000	10,000
Erste Abwicklungsanstalt	17/07/2018	20,000,000	19,981
ING Bank	20/09/2018	15,000,000	15,000
KBC Bank	30/07/2018	15,000,000	14,974
KBC Bank	28/08/2018	15,000,000	14,948
KDB Asia	19/09/2018	15,000,000	14,919
KFW	02/07/2018	10,000,000	10,000
Kingdom of Belgium	09/07/2018	15,000,000	14,994

銘 柄 名	償還日／満期日	額 面 金 額	評 価 額
<Money Market Instruments>			千米ドル
La Banque Postale	17/08/2018	20,000,000	19,942
La Banque Postale	24/08/2018	15,000,000	14,951
La Banque Postale	31/08/2018	15,000,000	14,940
Landeskreditbank Baden-Wuerttemberg Foerderbank	06/07/2018	10,000,000	9,998
Mitsubishi UFJ Trust & Banking	06/07/2018	15,000,000	14,996
Mitsubishi UFJ Trust & Banking	26/09/2018	10,000,000	10,000
Mizuho Bank	26/09/2018	15,000,000	14,915
MUFG Bank	25/07/2018	15,000,000	14,978
National Australia Bank	01/08/2018	15,000,000	15,000
National Bank of Abu Dhabi	26/07/2018	12,000,000	11,981
OP Corporate Bank	03/07/2018	9,500,000	9,499
OP Corporate Bank	16/07/2018	5,500,000	5,495
OP Corporate Bank	21/08/2018	19,500,000	19,439
OP Corporate Bank	31/08/2018	15,000,000	14,944
OP Corporate Bank	19/09/2018	10,000,000	9,951
Oversea Chinese Banking	24/07/2018	15,000,000	15,000
Oversea Chinese Banking	09/10/2018	20,000,000	19,881
Oversea Chinese Banking	07/12/2018	10,000,000	10,000
Paccar Financial Europe	18/07/2018	19,000,000	18,982
Skandinaviska Enskilda Banken	28/12/2018	25,000,000	25,000
State of Netherlands	03/07/2018	15,000,000	14,999
State of Netherlands	30/07/2018	10,000,000	9,983
Sumitomo Mitsui Banking	17/07/2018	10,000,000	10,000
Sumitomo Mitsui Trust & Banking	06/07/2018	15,000,000	14,996
Svenska Handelsbanken	02/07/2018	10,000,000	10,000
Swedbank	28/09/2018	20,000,000	19,891
Toronto-Dominion Bank	25/07/2018	10,000,000	10,000
Toronto-Dominion Bank	24/10/2018	20,000,000	20,000
Unilever	16/07/2018	15,000,000	14,987
Unilever	21/09/2018	15,000,000	14,919
Zurich Holding Company of America	06/07/2018	25,000,000	24,993
Zurich Holding Company of America	14/08/2018	20,000,000	19,944
合 計			934,487
総 合 計			996,414

<為替予約取引>

該当事項はありません。

<その他資産・負債>

(2018年6月30日現在)

種 類	金 額
Assets	千米ドル
Cash at bank and cash equivalents	283,989
Interest receivable	463
Other assets	56
Total assets	284,508
Liabilities	
Payable for investments purchased	79,776
Taxes and expenses payable	548
Other liabilities	1,195
Total liabilities	81,519
総 合 計	千米ドル 1,199,403

\*本表は、「アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイ」から提供を受けた情報をもとに作成しております。